

インターネットが変える

民主主義のかたち

参加無料
完全予約制

SNS時代の 政治参加とポピュリズム

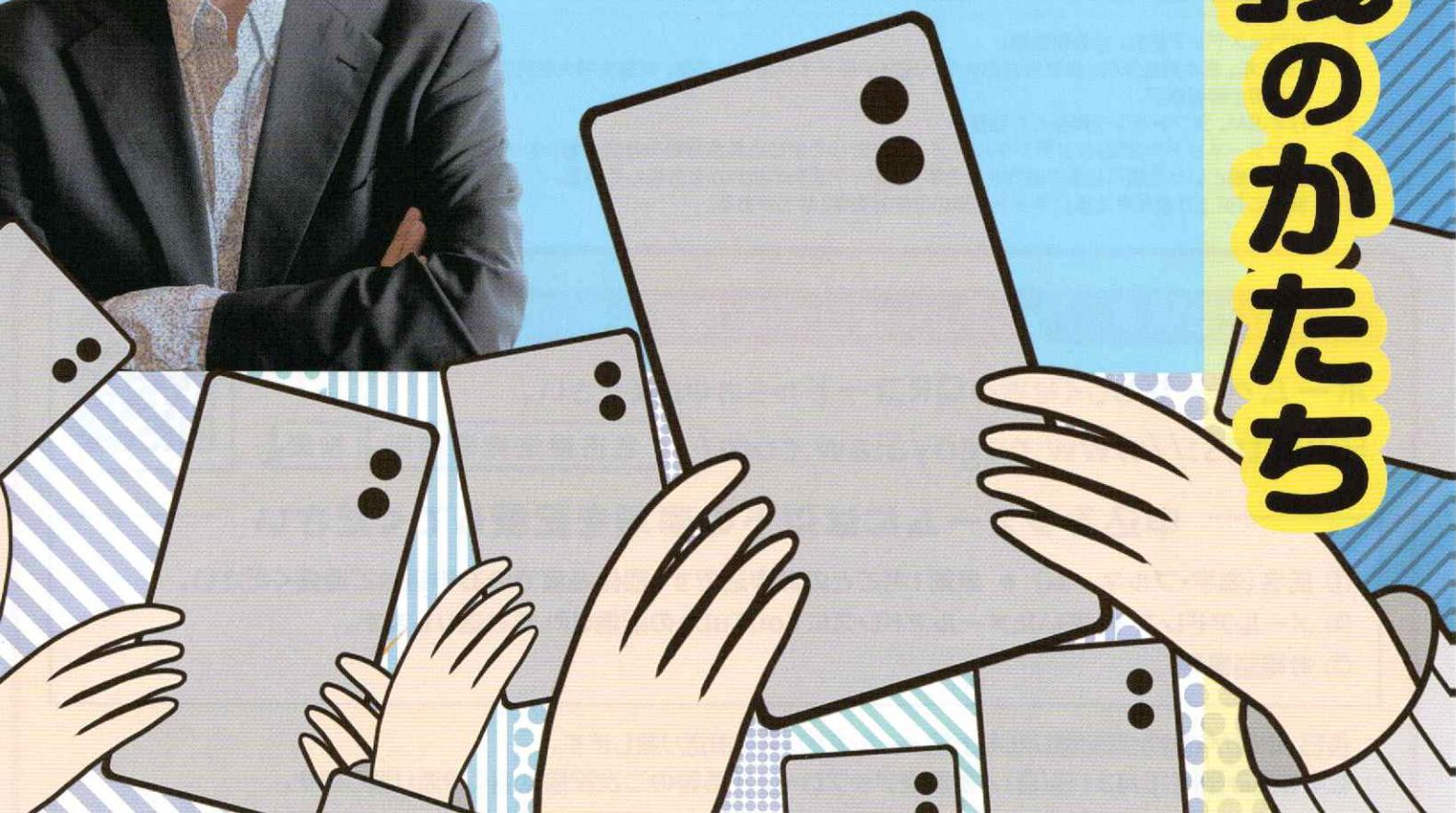
日時/2026年5月23日(土)

【第1部】友の会総会 午後2:00~2:50(開場1:45)

【第2部】記念講演 午後3:00~5:00

会場/ウインクあいち5F 小ホール2

講師 成蹊大学文学部 現代社会学科 教授 いとう まさあき
伊藤 昌亮さん



お申込み先はこちら▼

TEL 052-451-7746

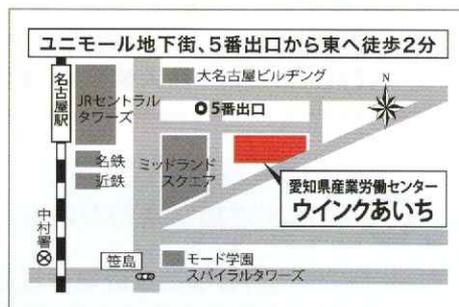
✉ tomonokai44@nagoyalaw.com

定員になり次第、締め切ります

YouTubeで
後日配信

お申込み締め切り
5月31日(日)

お申し込み方法は裏面をご確認下さい。





SNS時代の 政治参加と ポピュリズム

インターネットが変える 民主主義 のかたち

「政治への参加」といえば、今までは、投票やデモといった形が主なものでした。しかし、SNSの登場によって、私たちの民主主義との関わり方は根底から変化しつつあるように思います。誰もが情報発信者となれ、瞬時に広範囲の意見交換が可能になったことにより、市民はより手軽に政治的な議論に参加し、社会運動を組織できるようになりました。

講師にお招きする成蹊大学教授の伊藤昌亮さんは、情報社会論、メディア論を専門とし、特にインターネットが社会や文化に与える影響について多角的な研究を行ってきました。特に、ネット右翼をはじめとするオンライン上の政治的主張や、若者文化における政治参加のあり方を分析しておられます。

SNSはどのように私たちの政治意識を形成し、民主主義のあり方を左右するのでしょうか。情報拡散の加速化は、政治参加の裾野を広げる一方で、ポピュリズムの台頭や分極化を助長する可能性も指摘されています。伊藤さんには、SNSが民主主義にもたらす光と影に焦点を当ててお話しいただく予定です。

現代社会における情報と政治の関係や、より成熟した民主主義のあり方を考える機会になると思いますので、是非ご参加下さい。



講師 ^{いとう まさあき} 伊藤 昌亮 さん 成蹊大学文学部現代社会学科 教授

専門はメディア研究、社会運動論。

1961年、栃木県生まれ。東京外国語大学外国語学部ドイツ語学科卒業、東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。

日本IBM、ソフトバンク㈱などで勤務。

インターネットやSNSなどデジタルメディアを介して生じる集合行動や社会運動、ネット炎上、世論形成といった現代社会の動向を社会学・メディア研究の視点から分析している。

著書に『炎上社会を考える』『ネット右派の歴史社会学』などがある。

第2部記念講演 YouTube後日配信(限定公開)の申込について

ホームページもしくは右のQRコードからお申込ください。

HP:<https://www.nagoyalaw.com/>

名古屋法律事務所

検索



申込みフォームには以下の事項を記載してください

- ① 氏名(漢字・フルネーム) ▶ 原則1名ごとのお申込です。団体名義でのお申込はご遠慮ください。
- ② メールアドレス ▶ 頂いたメールアドレスにYouTubeの配信URLをお送りします。
- ③ お電話番号

後日、準備ができ次第配信URLを上記メールアドレスにお送り致します。

お申し込み期限:5月31日(日) / 動画をアップロードする等の二次配信は固くお断り致します。

※リアルタイムではなく、録画の後日配信です。お間違いのないようご注意ください。

※上記の記載事項が無い場合や申込期限後のお申込は無効とさせて頂く場合がございます。ご了承下さい。

※ご提供いただいた個人情報、適切に管理し、本企画及び今後の行事のご案内以外には利用しません。